

Learn In Bharat (LIB) Program2025 開催概要

【目的】

Learn In Bharat (LIB) Program は、Next Bharat Venturesのいち事業部門Suzuki Innovation Centre(以下、SIC)が主体となり、2023年より企画、運営しているプログラムです。日系企業や学生が、インドの社会課題や事業現場を体験することで、日印協業の新しいビジネスの軸を見つけることを目的としています。社会課題解決型スタートアップの現場訪問、インドの農村地域における生活やインド工科大学ハイデラバード校(以下、IITH)学生と一緒にワークショップを行うを通じ、プログラム最終日までに参加者がインドに関連するビジネスアイデアの立案を行う。

【渡航スケジュール】

- 期間:2025年8月20日(水)～ 8月30日(土)
- 訪問都市:アーメダバード→ハイデラバード→バンガロール (JAL便使用予定)
- 現地滞在日数:10日間(移動日含む)

【参加人数(予定)】

- 日本人学生:10名程度
- 日系企業関係者:10名程度
- Next Bharat Ventures、SIC、プログラムサポートメンバー:数名

【費用負担】

<Next Bharatが手配するもの>

- インド国内宿泊費
- 食事(1日3回)
- 現地での移動費
- 日本↔インドの往復航空券

<参加者側が負担するもの>

- ご自宅→空港までの往復交通費
- WiFi費用
- プログラム外での娯楽費

【2024年 実績】

- 期間: 2024年8月22日～31日
- 参加者:

企業(14名): アルフレッド株式会社、遠州鉄道、兼松株式会社、株式会社ミクニ、有限会社春華堂、住友商事株式会社、ソフトバンク株式会社、東京海上日動火災保険、トヨタ自動車株式会社、豊田通商株式会社、みずほ銀行、三菱UFJ銀行

大学(7名): 横浜国立大学、慶應義塾大学、静岡大学、名古屋大学



Learn In Bharat 2025

次の10億人の未来×新規事業創出

世界が注目！圧倒的な成長を遂げるインドのリアルを体感し、新たなビジネス機会を掴む
経済成長のスピードと社会課題のカオスさを併せ持つインド。

本プログラムでは、都市部・農村部を4都市（アーメダバード・ハイデラバード・バンガロール）を
縦断し、現地で活躍する起業家・政策関係者・大学・企業と対話しながら、
ビジネスの視点から社会課題を捉え、解決に向けた新規事業の可能性を探ります。

LIBの3つのバリュー



スタートアップ
×社会課題解決



アカデミア
×人材・共創



日系企業×
インド進出ノウハウ

スケジュール

2025年8月20日(水)-29日(金)

参加対象

- ・新規事業/経営企画
 - ・投資/事業開発 担当者
 - ・社会課題解決型ビジネス
に関心のある学生
- ※それ以外の部門でも応募可

参加費

20万円（税込）/名

※ 企業・学生ともに 選考制
(面談1~2回、事前セミナーあり)

お問合せ・申し込み

お問合せ： programs@nextbharat.ventures
スズキイノベーションセンター
担当：横井

お申し込み締切日：2025年6月10日(火)



こちらのQRコードより
申し込みください

参加フォームご記入いただいたのち、
スズキイノベーションセンター担当者より
順次ご連絡いたします。

本プログラムの魅力



GIFT City訪問：次世代金融特区で
インド経済戦略を学び、政策担当
者や投資家と交流。



農村地域視察：社会課題・所得向上
の取り組みを現場で体感、起業家の
挑戦に触れる。



IIT Hyderabadでのアカデミック交流
トップ1%の学生とディスカッションや
共創の可能性を探る



T-Hub訪問
インド屈指のスタートアップ支援拠点
で、現地の成長エコシステムを学ぶ



Next Billion Forum参加：200名以上の
起業家・政策担当・企業のビジネスリー
ダーとネットワーク